

トリニダード・トバゴ (TT) 月間情勢報告 (2019年4月)

在トリニダード・トバゴ日本国大使館

1. 概況

- 当地での犯罪活動が後を絶たない中で、グリフィス警察長官は現場の警備活動及び情報収集活動強化を目指す警察組織再編を提案した。
- 合法、違法を問わず当国に居住するベネズエラ人の登録が5月末から2週間行われると発表されたが、ベネズエラ人の当国流入は続き、犯罪集団の進出も懸念されている。
- IMF及び世銀がTT経済見通しを下方修正したことに対し、インバート財務大臣はTT統計ではプラス成長と反論した。

2. 内政

- 4日付当地紙は、政府は、海上国境警備のためにトバゴ島に監視船2隻を配備した、他の12隻についてもトリニダード島北部及び南部沿岸、パリア湾に配備し、難民流入や密輸等を防ぐと述べたと報道。
- 5日付当地紙は、4日朝当地市内のUNHCR事務所に難民認定申請に来たベネズエラ人が射殺される事件が発生したと報道。
- 5日付当地紙は、3日朝にTT南部にあるアトランティックLNG積出港に停泊中のスペインのLNG輸送船の船尾の方向舵部分に約200キロ、市価総額約20億円分のコカインが袋に梱包されて、装着されているのが発見されたと報道。
- 9日付当地紙は、犯罪行為により蓄財された資産を回収することを可能とする私有資産回収管理及び未解明資産法案は、8日与党側が一部修正に応じたことから議会にて全会一致で可決されたと報道。
- 12日付当地紙は、ヤング国家安全保障大臣は、5月31日から6月14日の間に当国に居住するベネズエラ人全員の登録を国内5カ所で行う、登録者には身分証と6ヶ月の就労許可(1年まで延長可能)が付与されるが、学校教育等の一部の社会サービスは提供されないと発表したと報道。
- 13日付当地紙は、グリフィス警察長官は、このベネズエラ人登録に関して、犯罪者は強制退去処分にするると述べたと報道。
- 16日付当地紙は、ベネズエラのE v a n d e と称する犯罪集団が当国に進出し、ここ数ヶ月に凶悪犯罪増加の一因となっていると報道。
- 18日付当地紙は、ベネズエラで当国へ密輸される陸送中の388キログラム

ム（末端価格約6億8千万円）がベネズエラ当局に押収されたと報道。

●19～23日付当地各紙は、コカイン密輸逮捕歴があるジャマイカのレゲエ歌手のブジュ・バントンは、国家安全保障大臣の特別入国許可を得て入国した後、当地警察が宿泊先の部屋を捜査した、それに対してグリフィス警察長官が謝罪した、21日公演は行われ、そこにグリフィス長官も登壇したと報道。

●25日付当地紙は、グリフィス警察長官は警察組織を再編成し、現場の警察活動の強化、中央情報局を設置し、情報収集活動の強化等を目指すと発表したと報道。

●26日当地紙は、ベネズエラから当国に向かっていた船舶が沈没し、乗員乗客の34人の内、9人は救助されたが、25人のベネズエラ人移民が行方不明、沈没の原因は定員超過、ベネズエラ人乗客は旅券を持たず、見つからないよう深夜に出港した、政府はベネズエラ当局と緊密に協力し、行方不明者の捜索及び救助を行うと述べたと報道。

●27日付当地紙等は、ポート・オブ・スペイン市内東部地区で犯罪団体同士の発砲を伴う抗争事件が勃発し、警察は25人を拘束したと報道。

●29日付当地紙は、グリフィス警察長官は、当国には中国人犯罪組織が活動しており、多くの中華料理店が違法ギャンブルの前線として利用されていると述べたと報道。

3. 経済

●3日付当地紙は、1日ロンドンで英国CARIFORUM加盟国EPAへのTTの参加に関し、ロンドン駐英TT高等弁務官及びホリングベリー英国貿易大臣との間で署名されたと報道。

●9日付当地紙は、ローリー首相は、トリニダード島とトバゴ島間のフェリーの短期代替船の借り上げが1日当たり34,500ユーロかかることを明らかにしたと報道。

●10日付各紙は、IMFは9日発表した世界経済見通しの中で、TT経済の19年GDP成長率は0.0%、18年は0.3%に修正した、IMFは昨年10月には18年は1.0%、19年は0.9%と予測していたと報道。19日付当地紙は、18日インバート財務大臣は、最近ワシントンを訪問し、世銀及びIMFに対しTT経済の現状を説明した、現在は世銀は18年のTT経済成長は▲1%から+0.7%へ、19年見通しも▲1%から+0.9%に修正されたと述べたと報道。

●12日付当地紙は、カーン・エネルギー大臣は、上海でのLNG会議に出席し、過去4年間でTTの対中国LNG輸出は3倍以上（0.06MTから0.21MT）に増加したと述べたと報道。

- 15日付当地紙は、モンデロ当地米大使は昨年広範囲の洪水を受けた地区に4隻の救命ボートを寄贈したと報道。
- 19日付当地各紙は、18日インバート財務大臣は、ペトロトリンの精油所につき年内に売却か、施設をリースすることになる、70社以上からの関心表明がある、年内には最終的に合意できる見込みと述べたと報道。
- 22日付当地紙は、トリニダード島東南部のマヤロ沿岸地区に大量のサルガッサム海藻が漂着し、観光及び漁業に被害が出ていると報道。
- 30日付当地紙は、TT国営ガス社は、中国のラインガウ投資公社との間で、中国へのLNG輸出の可能性を検討するため協力覚書を締結したと報道。
- 連日の報道で、今年異常に降雨量が少ない乾季が続く中で、トリニダード島南部を中心に水不足、断水に陥っており、政府は取水及び給水制限、節水の呼びかけを行っている。

4. 外交

- 10日付当地紙は、ローリー首相は、モンデロ当地米大使の表敬訪問を受け、首相府は、会談では両国の共通関心事項を取り上げ、2国間の協力と関係強化にコミットするとの声明を発表したと報道。
- 18日付当地紙は、17日ヤング国家安全保障大臣は、当国の戦略的方向性及び安全保障政策を学ぶために訪問中のケニア国防大学一行を歓迎し、両国間のこの分野での意見交換は有益と述べたと報道。
- 20日付当地紙は、ベネズエラ石油公社関連の原油タンカー3隻が当国領海入域や寄港を繰り返した上で最終目的地に向かい、輸出原油の原産地を偽装している疑惑があると報道。
- 26日付当地紙は、マルティネス・ポート・オブ・スペイン市長は、表敬訪問した平山大使が来年の東京オリンピックに向けTTからの訪日客が増えることを期待する、日本にはスチールパンなどTTに関心を持つ人が多いとことなどを紹介したと述べたと報道。

※これは、報道等公開情報をまとめたものであり、報道の真偽まで確かめたものではありません。